



▲三翠会館

地域と共に、地域に根ざした三重大学。

今回は、三重大学の歴史を感じるスポット「三翠会館」(キャンパス内)をご紹介します。

三翠会館とは

三重大学の母体である三重高等農林学校の開校10周年記念事業として昭和11年に同窓会の拠金により建築されました。集会や宿泊、校史関係資料の展示などに活用されてきました。当時、緑の松林に囲まれた学園から望むことのできる伊勢湾の素晴らしい景観(空、樹、波のみどり)にちなんで、「三翠」と呼ばれるようになりました。



▲応接室

いざ翠の会館へ!

存在は知っていたけれど、足を運んだことがなかった三翠会館。扉の向こうは、照明からドアノブにいたるまでレトロな感じが漂っており、昔を知らないのに懐かしさを感じました。

館内には卒業アルバムや、数々の記念品、高等農林時代の校旗、昔を知る航空写真など多数の展示物があり、とても楽しめました。

三翠園と呼ばれる庭園は、市街の喧噪を忘れ、一息つくのに最適でした。これからは授業の合間に、のんびり散策に来ようと思います。

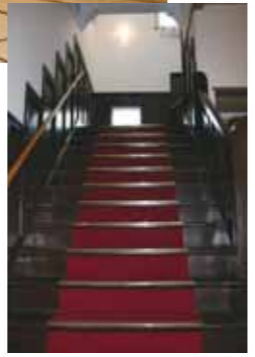
▲展示室



▲卒業アルバムより



▲大広間。28畳もあって広い!



▲ホール階段。アンティークな雰囲気漂っています。



▲三翠園内。みどりがいっぱい!



主に卒業生の憩いの場として親しまれています。「昔と変わらないね、懐かしいなあ」と喜ぶ笑顔のために、真心を込めて管理しています。一般の方にも開放していますので、ぜひ一度お越しください。
(管理人 河合さん)

三翠会館のことなら!

- 所在地 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577番地
- お問い合わせ先 三重大学三翠同窓会事務局 TEL.059-231-9677
- 開館時間 9:00~16:00(月~金)(電話連絡の上お越しください) [URL] <http://www.bio.mie-u.ac.jp/dosokai/>



加藤レポーター



将棋部

代表 奥田 満
(三重大学工学部分子素材工学科3年)
【HP】<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Lounge/4639/>



活動は! 於:翠陵会館2階和室
(毎週水・金の17:00ごろから)

将棋という物静かなイメージがありますが、僕たち将棋部はワイワイ話しながら楽しくやっています。でも、いったん対局に熱が入ると、3時間も4時間も経っていたということもあります。毎年、中部学生将棋連盟の主催する大会が春と秋にあります。特に団体は入れ替え戦があり、すごく盛り上がります。今年は11月17日、18日の団体戦に出場しました。将棋の対戦は、相手の手の内を読みながら、自分が得意とする形にどう持ち込むかが勝負の分かれ目です。将棋を指すその一手、一手に、直感力、構成力、集中力そして決断力を必要とし、それが将棋の醍醐味でもあります。昨年、一般の将棋愛好家の方から、大変高価な盤と駒を寄付していただきましたので、その盤と駒に恥じないよう、これからも頑張っていきたいと思います。



CLUB・CIRCLE・CLUB・CIRCLE・CLUB・CIRCLE・CLUB・CIRCLE

創部46年目の我がワンダーフォーゲル部は、現役部員9名(男5名、女4名)が活動しています。

登山活動

春から夏にかけては体力づくり、秋は技術養成のための山行を、土・日にかけて鈴鹿の山々で行っています。そして、夏期休暇中には北アルプスや、遠くは大朝日岳(山形県)などで、約1週間の長期遠征合宿を行います。

自分の足で歩いたその先に得られるものは

体力不足や、けもの道に迷い込んで怖い思いをしたこともありますが、人とのつながりの中で、1歩ずつ踏みしめ、山の感触を味わうことは何物にも替えがたい経験であると思います。特別に運動をしてこなかった人でも、入部後しばらくすれば山を楽しめるようになっていきます。今後も、安全かつ多彩な活動が行える部を目指していきます。



活動は! 週2回(火、木)の合同トレーニング、休日の登山活動など

代表 中村 憶人
(三重大学文学部文化学科3年)
【HP】<http://suzuka.cool.ne.jp/muwv/>

ワンダーフォーゲル部